教科 技術・家庭		<u> </u>	7	
指導の重点事項			努力事項	
指	◎ 段階的、系統的な題材配	◎ 題	材で育成する資質・能力を明確にし、段階的、系統的に	
導計	列	題材	を配列するとともに、指導すべき内容に漏れがないよう	
計画		指導!	内容確認表を用いて確認する。	
の作		〇小	・中学校及び高等学校の関連する教科等とのつながりを	
成		考慮	し、3学年間を見通した指導計画を作成する。	
	◎ 考えたり説明したりする		分の生活における課題を解決するために、言葉や図表な	
	学習活動の充実		F用いて生活をよりよくする方法を考えたり、説明したり	
			などの学習活動の充実を図る。	
440			ンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用して、	
指		_	等における情報の収集・整理や実践結果の発表などを行	
導			とができるように工夫する。	
の	◎ 実践的・体験的な活動の	· ·	遊的・基本的な知識及び技能を習得し、基本的な概念な	
工			理解を深めるとともに、実践的・体験的な活動を充実す	
夫		る。		
			庭や地域社会、企業などとの連携を図り、子どもが身に	
-			た知識・技能などを日常生活に活用できるよう配慮する。 画の内容や方法を改善し、具体的な題材ごとの指導計画	
評価の充実			画規準を作成する。 フラストロスではよめる場合に対象がには異なけ、スピ	
が	◎ 主体的な学習を促す評価		己評価や相互評価を学習過程に効果的に位置付け、子ど	
実	の工夫	_	よい点や進歩の状況を積極的にとらえ、主体的な学習を	
1		促す	評価となるように工夫する。	

- 主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実のために

ポイント2「教材との出合い・学習課題の把握」 ポイント3「見通し」

中2家庭分野「幼児と触れ合おう」

既習の知識・技能や生活経験を 基に生活を見つめ、それに関わる 調査等をもとに課題を設定する。

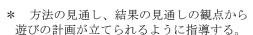


「キッズ体験」や「キッズウォッチング」から、 どんなことに気付きましたか。

折り紙をやっている子もいたけど、手先はど のくらい器用なのかな。



仮説を立てて試行したり、比較 検討したりして、解決策を見通し、 計画を立てる。





手先の器用さを調べるとしたら、どんな遊びをしたら、調べられるでしょう。

新聞紙を使って、一緒にいろいろなものを作りな がら遊んで調べてみたらどうだろう。



ポイント5「まとめ・振り返り 新たな学び」

体験から感じ取ったことや気付いたことを自分の言葉でまとめ自己評価したり、整理・考察したことを相互評価したりする活動を取り入れる。

* レポートをまとめる過程で、体験と言葉 とが結び付き、実感を伴った理解へとつな がるように指導する。



こども園での体験や保育士から得た情報、収集した 資料をもとに、友達と話し合いながらキッズレポー 、トにまとめ、発表し合いましょう。

自分が調べた手先の機能も個人差があったけど、友達 の調べた言葉の発達にも個人差が見られたぞ。

次に幼児と触れ合うときには、個人差も考えて遊びを準備しよう。



- 18 -	_	18	_
--------	---	----	---